

サンサン館みき



サンサン館みきは、香川県立高松圏域健康生きがい中核施設として平成15年5月にオープンし、その後地域住民の健康づくり、生きがいづくり、ふれあいづくりを総合的に支援することを目的として、平成22年4月に三木町に移譲されました。本町の生涯学習の中核となる施設で、各種講座を行う部屋やトレーニング室といった総合的な機能を有する複合施設として、町内外問わず多くの方が利用しています。

気に入った者同士で 過ごすこんな居心地 のいい場所もあるよ



サン・cafe (サンサン館みき1F)

本棚に囲まれたブックカフェのような雰囲気の中、飲食をしながら気軽にくつろぐことができるスペースで、第3の居場所(サードプレイス)として整備されました。コーヒーを飲んだり、読書をしたり、また無料Wi-Fiも備わっているのでスマホ片手にソファでゆっくりすることができ、町民の憩いの場として大変好評を得ています。

三木町総合運動公園

美しい景観と恵まれた自然の中に位置する「三木町総合運動公園」は体育館、プール、艇庫、屋内ゲートボール場、野球場、テニスコート4面、天然芝サッカー場2面を有し、年間を通して職場、グループ、家族など誰でも気軽に利用できる運動施設です。また、周辺には、勇壮な嶽山、讃岐百景の一つである山大寺池があり、訪れた人を楽しませてくれます。



体を動かせる施設がたくさん

みき少女サッカースクール

町民のスポーツ活動の拠点となっている総合運動公園で活動している「みき少女サッカースクール」は、サッカーを通じて少女の健康な身体と心を養うとともに、「サッカーの技術」やその基盤となる「運動能力」、状況を的確に判断する「考える力」などを身につけ次代を担う少女サッカー選手の育成をめざして活動しています。



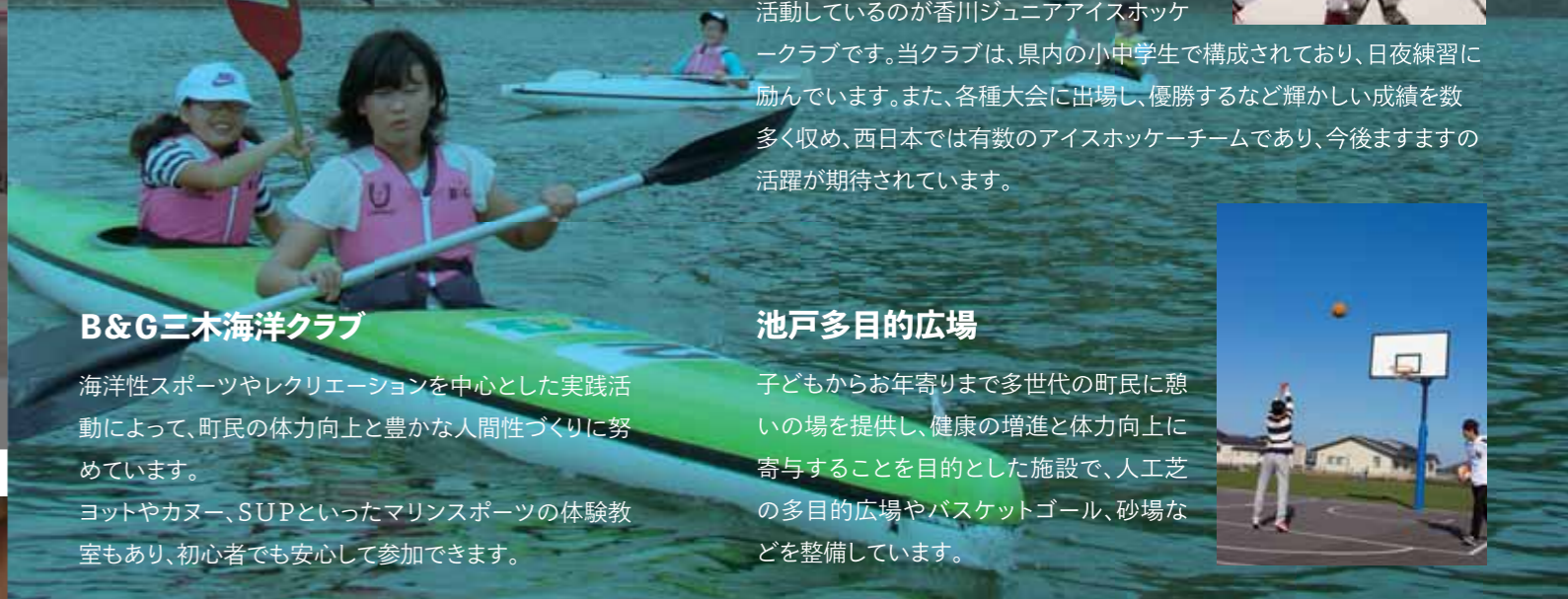
アイスホッケー・トRESTA白山

雄大な自然に囲まれたリゾート宿泊施設として、県内外の人たちから親しまれているトRESTA白山には、香川県内唯一のアイススケートリンクがあります。ここをホームアリーナとして活動しているのが香川ジュニアアイスホッケークラブです。当クラブは、県内の小中学生で構成されており、日夜練習に励んでいます。また、各種大会に出場し、優勝するなど輝かしい成績を数多く収め、西日本では有数のアイスホッケーチームであり、今後ますますの活躍が期待されています。



B&G三木海洋クラブ

海洋性スポーツやレクリエーションを中心とした実践活動によって、町民の体力向上と豊かな人間性づくりに努めています。ヨットやカヌー、SUPといったマリンスポーツの体験教室もあり、初心者でも安心して参加できます。



池戸多目的広場

子どもからお年寄りまで多世代の町民に憩いの場を提供し、健康の増進と体力向上に寄与することを目的とした施設で、人工芝の多目的広場やバスケットゴール、砂場などを整備しています。



三木町文化交流プラザ

三木町文化交流プラザは、優れた芸術・文化に触れる機会を提供する目的で平成9年3月に建設され、世界の名器スタインウェイピアノを配備している800席のメタホールをはじめ、200席の小ホールや6万冊の図書などが揃う情報資料室などを有し、文字どおり文化創造の拠点施設として人々が集まり、交流できる施設として広く利用されています。



スタインウェイピアノ



情報資料室(メタ・ライブラリー) メタホール



Café樹の子

(防災センター1階)



役場に隣接する防災センター1階に、カフェがあるのをご存知でしょうか。社会福祉法人「大樹福祉会」が、障がい者の就労支援事業として運営する『Café樹の子』が、平成28年4月からオープンしています。地元農家の米や野菜をふんだんに使ったメニューは、町の管理栄養士のアドバイスをもとに考えられており、体に優しいものばかり。人気の定番メニューから、その日しか食べることができない特別メニューも。身近で日常的な場面において、地域の人たちと障がいのある人たちとの交流の場を設けることにより、広く障がいへの理解を促し、生きがいを持って働ける場「出番」と、住民同士が繋がる場所「居場所」づくりを応援します。

日本人2人目のNBAデビュー 三木町出身のトップアスリート 渡邊 雄太さん

日本人2人目のNBAデビューを果たした、三木町が誇るトップアスリート。小学1年時に、三木ミニバスケットボールスポーツ少年団(三木トラスターズ)で本格的に競技を始め、高校2、3年時には、ウィンターカップで2年連続全国準優勝し、ベスト5にも選出されました。その後、全米大学体育協会(NCAA)1部のジョージワシントン大学に進学し、1年目から活躍し、4年目には、アトランティック10カンファレンスで最優秀守備選手に選出されました。そして、平成30年7月には、念願のNBAメンフィス・グリズリーズとツーウェイ契約を結び、バスケット界の世界最高峰の舞台上で挑戦を続けています。



©JEB